

2025 年 7 月 8 日

各位

中越パルプ工業株式会社

令和 6 年度「エコシップマーク」優良事業者に認定

中越パルプ工業株式会社川内工場（本社：東京都中央区、代表取締役社長：福本亮治、以下、川内工場）と当社 100%子会社である中越物産株式会社（本社：鹿児島県薩摩川内市、代表取締役社長：下須嘉行、以下、中越物産）は、国土交通省や学識経験者などから組織するエコシップ・モーダルシフト事業者選定委員会において、令和 6 年度の「エコシップマーク」優良事業者に選ばれました。

「エコシップマーク認定制度」は、一般貨物の輸送に関し、海運事業者、荷主企業等が一体となって、環境負荷が少なく省エネ・CO2 削減に効果のあるフェリー、RO-RO 船、コンテナ船、自動車船の利用を促進することにより、海上貨物輸送への一層のモーダルシフトを図ることを目的に、モーダルシフトを積極的に推進する優良事業者に対しエコシップマークの使用を許可する制度です。



川内工場は、中越物産と連携して、鹿児島県薩摩川内市から大消費地への運送について、早い時期から内航船（川内港から東京・大阪）や RO-RO 船・フェリーを活用しており、モーダルシフトの推進を積極的に進めています。

当社は会社の気候変動にかかる地球規模での環境問題への対応として、カーボンニュートラル社会の実現に向けて、製造工程における化石燃料由来の CO2 排出量を 2030 年度までに 2013 年度比 50%削減する目標を「中期経営計画 2025」に掲げて取り組んでいます。また、各種法令改正、環境問題、トラックドライバー不足などの将来課題に向けて長距離輸送の最適化を追求してまいります。

以上